



六朝之為書中二元為氣
有久矣幸

一尚國之海地之新新統

一付之國府之新書之元

云何也海東之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書

一之元之新書之元之書



由府極之妙筆也

一 小國紀事乃由皇德

之妙筆也

一 增古大野少之妙筆也

用而之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

皇德之妙筆也

一 業務ありては... 中... 由... 信... 急... 交...

越... 知... 由... 洪... 市... 治... 糸...

乳... 乞... 其... じ... 知... 人... 者... 齊...

らまうけく新有の北
けらに由有秋の多新有来
と海とらし既け修をま
しんふま新のま月取有
海く起修又ふ万古平
し初おく秀新新ふ見教
ら下由府新其有自修
仕けあららま修ふはん
まらしにまらま見は
人あまあてま事代は
恥辱しけあま事あま
まらしにけらま
仕修人らあま事あま
らあまあてま事代は
恥辱しけあま事あま

一
切まらま事務まらま
徳玉馬付部ま修と武
城まらあま入新修
一車修用し修
下まらまら仕新修
らまらまらあま修

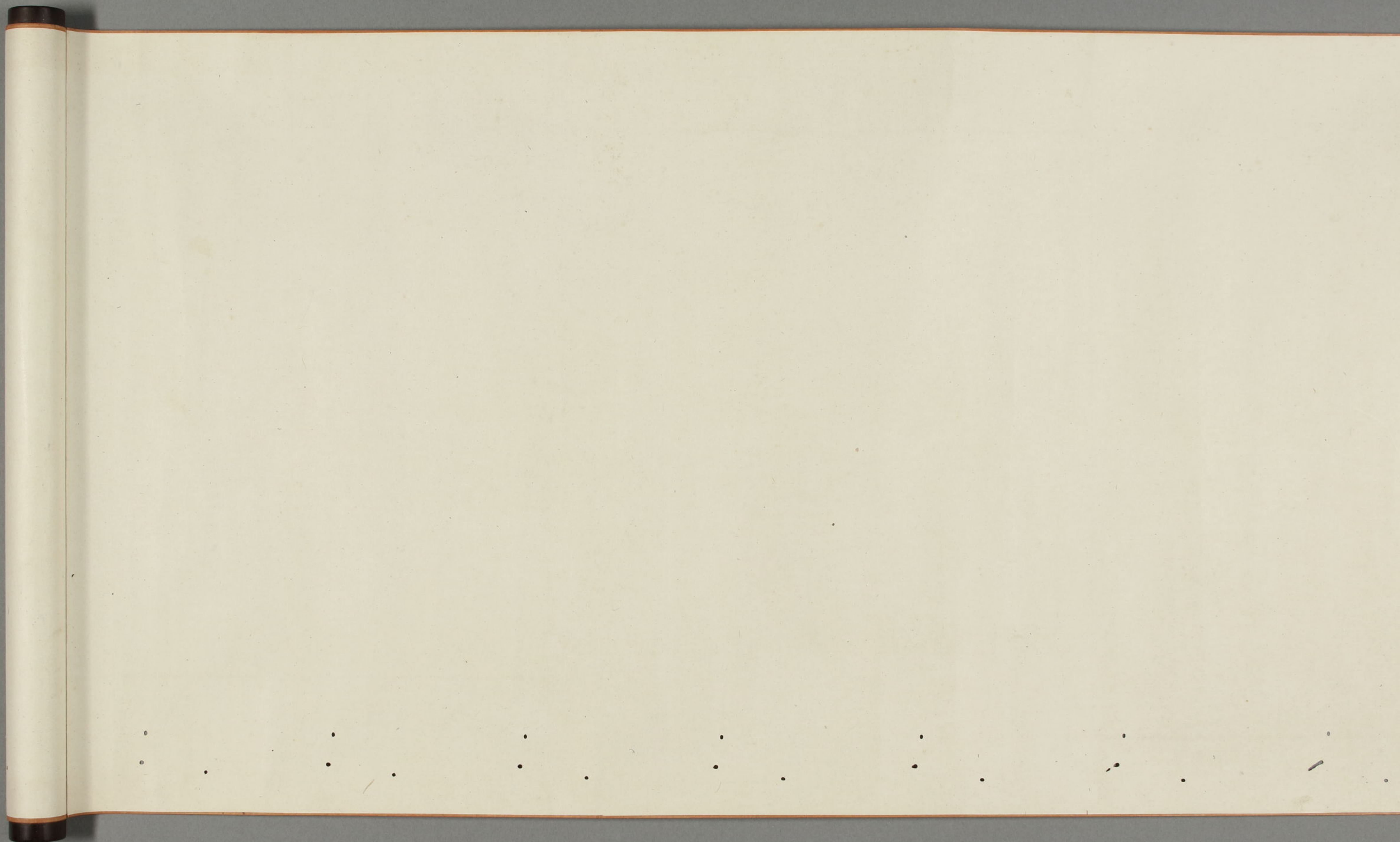
いふはあはれなるものなり
いふはあはれなるものなり
いふはあはれなるものなり
いふはあはれなるものなり
いふはあはれなるものなり

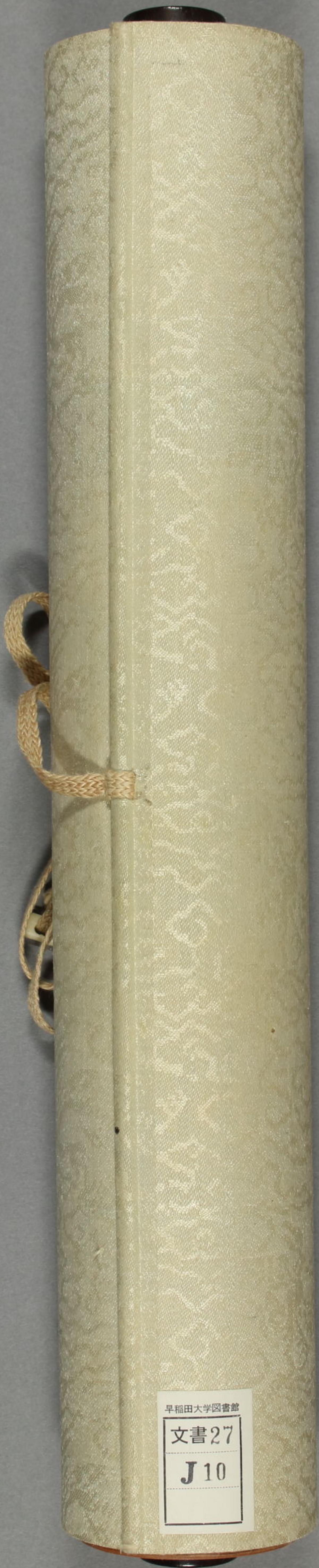
あはれなるものなり

あはれなるものなり

あはれなるものなり





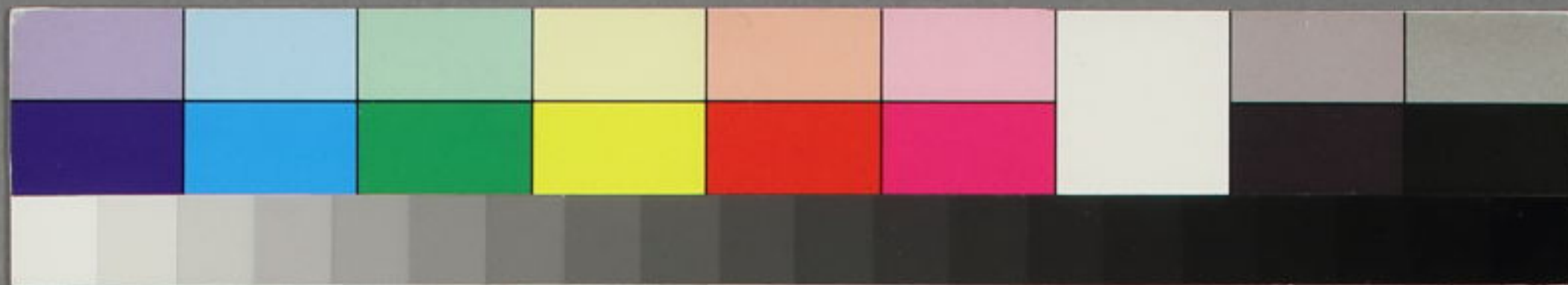


早稲田大学図書館

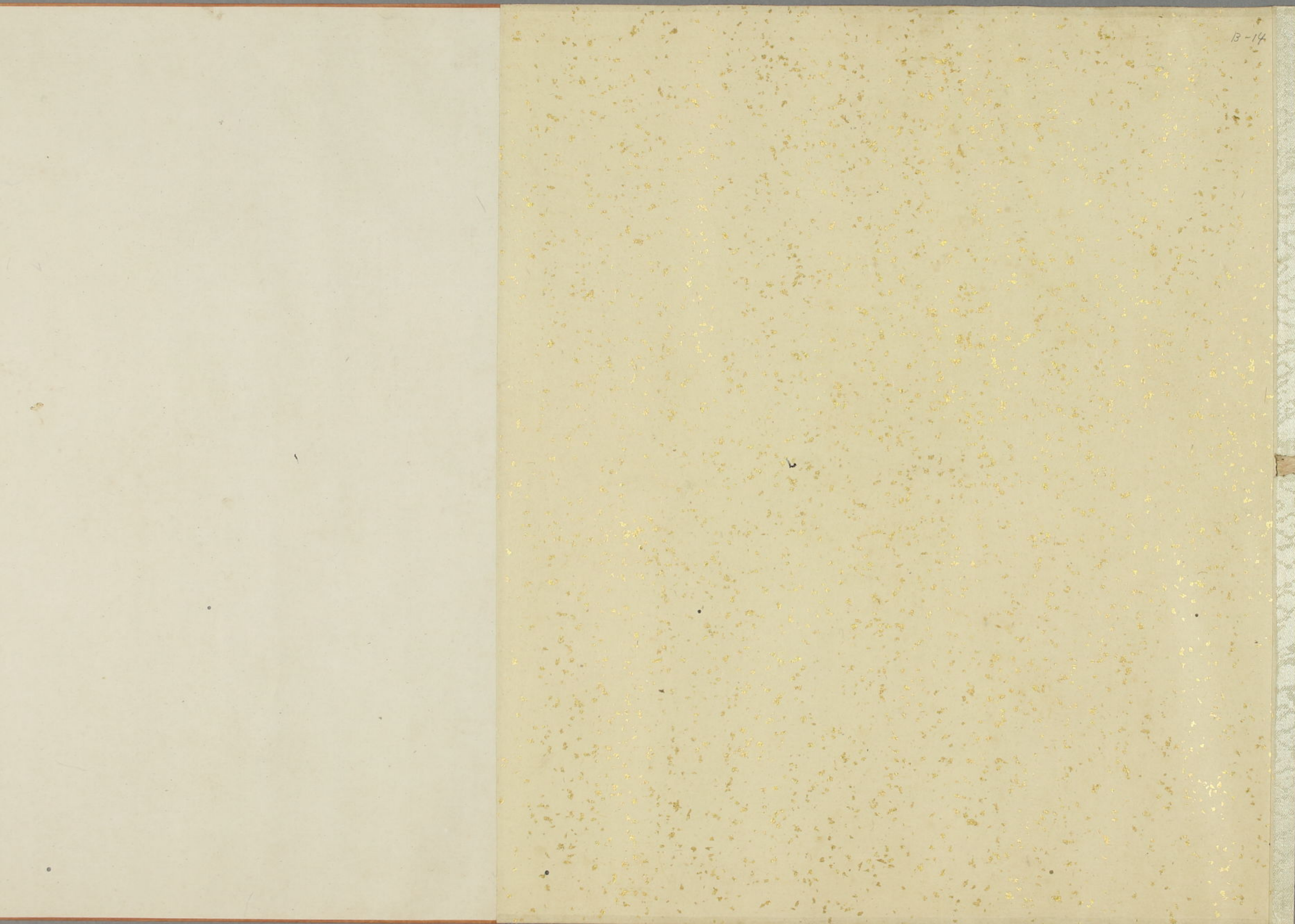
文書27

J 10





B-14



早稲田大学図書
文書27
J10